

重層的支援体制整備事業 やまとたかだ

地域の“ひと”と“想い”を重ね合わせる“まちづくり”



重層的支援体制整備事業とは

少子高齢化が深刻化し、福祉ニーズは多様化、複雑化しています。それらに対応するため、これまでの福祉サービスやつながりを一体化し、どんな人でも地域とつながることができるよう、支援体制やまちづくりを進めるものです。



事業内容と対象者

対象者

複合的な課題を抱え、生きづらさを感じているものの、自ら支援を求めることができない人及びその家族

例えばこんな人

- ・つなぎ先がなく関わりが長期化している人
- ・ひきこもりの人
- ・8050世帯の50代の人
- ・障害サービスの対象とならない人
- ・ヤングケアラー など

包括的相談支援事業

高齢、障がい、子ども、生活困窮などの相談を受け止め、複数の分野にまたがる課題は多分野と連携して支援します。

参加支援事業

対象者の希望やニーズに合わせて、社会とのつながりが生まれるような支援メニューづくりや役割づくりをします。

地域づくり事業

世代や属性を超えて交流できる場を整備したり、「人と人」「人と場所」などをつなぎ合わせたりします。

アウトリーチ等継続的支援事業

社会とつながることができていない人に対し、訪問や人のつながりを活かし、継続的に伴走します。

多機関協働事業

支援関係機関がチームを作り、様々な課題を抱える対象者を支援できるようコーディネートします。

問合せ

大和高田市 福祉施策課

TEL 0745-22-1101
(土日祝、年末年始はつながりません)